

住環境のトータルサプライヤーへ

# WA 環-Circle-

イノアック住環境 広報誌  
Published by  
INOAC Housing & Construction Materials

vol. 16  
2025 April



特集 | 01

イノアック住環境の

## WEBサイトが リニューアルしました!

特集 | 02

TIME誌スペシャルインタビュー

持続可能な未来のための革新的なソリューションの発見



# イノアック住環境の WEBサイトが リニューアルしました！

2016年以来となるWEBサイトの大型リニューアルを行いました。  
ガラッと変わったメインビジュアルやイノアック『住環境』の魅力を伝えるデザインへ移行、  
またユーザーの皆様にとって使いやすくなるようにこだわった【注目Point】を紹介します。



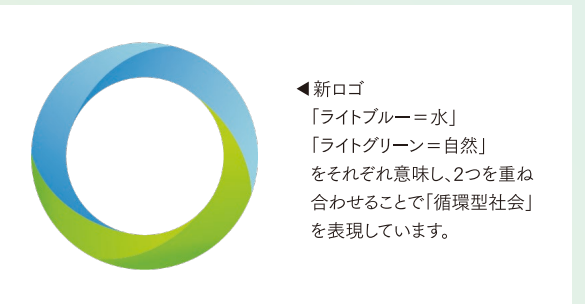
## 注目Point 02

### 住環境をイメージしたメインビジュアルへ変更 新たに会社ロゴを作成

住居を中心に周りに取り巻く環境をイメージした、人・物・環境を循環させるクリーンなビジュアルへ変更しました。様々な事業・サービスを網羅していることや、写真では表現しきれない「再生可能エネルギー」「カーボンニュートラル」も含めて「1枚のCG」で表現しています。  
また、WEBサイトリニューアルに伴い新たに会社ロゴを作成しました。



▲ メインビジュアル



## 注目Point 03

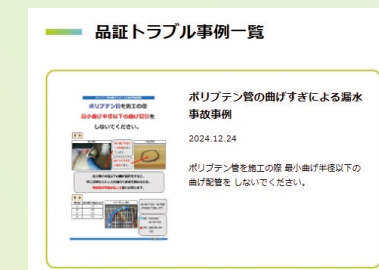
### 技術計算ページの機能向上など 以前より充実・注力したページのご紹介

T-FITやHeat Flexなど以前のHPより技術計算可能な管種が増えました。今後も新製品追加の際には更新される予定です。また技術計算機能も向上し、より早く計算されるようになりました。是非、実際に触れてみてください。他では工法・施工事例が一覧で閲覧できるページや、製品取り扱いトラブル事例集の一覧ページを追加し、画像含めて見やすい内容となりました。また、リクルートページも充実！イノアック住環境がどういった会社なのか・福利厚生はどうなっているかなど、就活生や転職希望者に分かりやすく説明しています。

※WEBサイトリニューアルに伴いリニューアル前にメンバー登録された会員様も再登録が必要になります。ご了承ください。



▲ リクルート内会社紹介ページ



▲ 製品取り扱いトラブル事例集ページ



▲ 工法・施工事例一覧ページ

## 注目Point 01

### 検索機能の向上！

①製品種別、②分野・工種別当社製品を用途別で検索できることで、どの分野に適した製品か、どの用途で探すか知りたい情報が明確に分かりやすくなりました。



▲ 製品分野ごとの一覧表示で見やすく



▲ 分野別に検索できるので、用途がより分かりやすくなりました

管設定					選択してください
商品記号	呼び径	内径外径 (mm)	内径厚さ (mm)	標準重量 (kg/m)	
HOT-P-020	20	25	2.3	1.2	
HOT-P-025	25	32	2.9	1.4	
HOT-P-032	32	40	3.7	1.5	
HOT-P-040	40	50	4.6	2.1	
HOT-P-050	50	63	5.8	2.9	
HOT-P-065	65	75	6.8	4.4	
HOT-P-075	75	90	8.2	5	
HOT-P-100	100	110	10	5.8	
HOT-P-110	110	125	11.4	7.2	
HOT-P-140	140	160	14.6	14.2	

※内径厚さは最小値です

条件設定		選択してください
有効な条件(*)	変換土圧係数(MPa)	
60°	9.8 (約・実地用)	
計算開始		



# 持続可能な未来のための 革新的なソリューションの発見

## Housing & Construction Materials Co., Ltd.

2024年11月5日発刊のTIME誌に、当社代表取締役社長、鈴木伸明のインタビュー記事が掲載されました。

昨年4月に東京で行われた展示会にて、TIME誌記者が当社展示品に興味を持っていただきインタビューが実現しました。

「TIME」は1923年にアメリカ・ニューヨークで創刊された、世界初のニュース雑誌です。政治・経済・最先端科学・エンターテインメントなどあらゆる情報を網羅しています。イノアック住環境は持続可能な社会を実現するリーダー的存在として紹介されています。



### 【インタビューの様子】



イノアック住環境の多岐に渡る製品群に質問が止まらない記者の方たち。2人から矢継ぎ早に質問され、鈴木の説明にも熱が入ります。説明を聞くたびに記者の方から「Fantastic!」「Amazing!」の声が漏れます。



時折アメリカンジョークもあり、最後には記者の方々の故郷の話も聞かせてもらい約2時間にも及ぶ取材もあっという間に過ぎました。



### Finding Innovative Solutions for a Sustainable Future

Japanese construction and civil engineering materials firm INOAC is a leader in integrating environmental conservation policies into R&D strategies, with executives aiming to drive the industry forward.



In modern business, sustainability is a vital part of any company's strategy—although some take it more seriously than others. At INOAC Housing & Construction Materials Co., Ltd., it is literally at the heart of the firm's identity, with its Japanese name translated as "Living Life and Environment." It's no surprise then that the company seeks to position itself as an industry leader, prioritizing the Sustainable Development Goals (SDGs) through its operations, products and practices. This includes developing bio-plastic pipes, geothermal energy technology and utilizing cutting-edge equipment to produce more efficient materials. "All of our products are related to tackling environmental issues through different

means. The SDGs and carbon neutrality are a strong tailwind for us, and it is important for our company to contribute to good health and life in society," said President Nobuaki Suzuki. Essential to this is the company's innovation, which helped it evolve from a company founded more than 60 years ago to provide chemicals for the civil engineering and construction fields. Suzuki believes his firm is so advanced in its R&D that competitors will struggle to catch up, never mind match it. "As each product has been developed uniquely, in-house, it is difficult for others to know how to design, install and receive government approval for it. By doing everything ourselves, without any outsourcing, it is difficult for competitors to match the level of service—that's a big advantage," said Suzuki.



### 持続可能な未来のための 革新的なソリューションの発見

#### 〔和訳〕

日本の総合建築・建材メーカーであるイノアックは、環境保全政策を研究開発戦略に取り入れるリーダー的存在であり、業界を発展させることを目指している。

現代のビジネスにおいて、持続可能性はどの企業にとっても戦略の重要な一部である。しかしながら、企業によって取り組み方に違いがあることも事実である。

(株)イノアック住環境においては、持続可能な社会の実現は同社のアイデンティティの中核をなすものである。文字通りの『住(生活)』『環境』である。したがって、同社が事業運営、製品、実行を通じて持続可能な開発目標(SDGs)に優先順位を置くことで業界のリーダーとしての地位を確立しようとしているのも当然である。バイオプラスチックパイプの開発、地中熱エネルギー技術の開発、より環境に優しい素材を生産するための最先端設備の活用などがその最たる例である。

同社社長の鈴木伸明氏は同社の取り組みについて次のように語った。

「当社のすべての製品は、様々な手段を通じて環境問題に取り組んでいる。SDGsとカーボン・ニュートラルは私たちにとって強力な追い風であり、社会の健康と生活に貢献することが重要である。」

それらを実現させるのに不可欠なのが、同社の『革新』である。革新に挑み続けることこそが、60年以上前の創業以来、土木・建設分野向けの化学製品を提供してきた同社を現在の姿へと進化させている。

また、鈴木氏は、自社の研究開発の先進性を強調し、競合他社が追いつき、肩を並べることすら難しいと考えている。

「各製品は自社で独自に開発されたものであるため、競合他社がその設計や施工方法、政府認可の取得工程を知ることは難しい。外注を一切使わずにすべて自社で行っていることで、競合他社にとって同じ水準でサービスを提供することは至難の業であり、これこそがわが社の強みである。」と鈴木氏は自信をのぞかせる。

下記リンクより  
記事がご覧になれます。



Finding Innovative Solutions  
for a Sustainable Future



A Nation of Creative Innovation



# Special Topics

空調の新たな可能性

## 「アルミ冷媒管 & Conic Joint」 海外で絶賛拡販中!!

当社のエアコン用アルミ冷媒管とその特別な継手で  
あるConic Jointは約15年前の販売開始後、現在まで  
漏れなどの問題は一切発生しておりません。エアコン  
用冷媒管は世界的に見ても銅管が主流ですが、アルミ  
冷媒管は銅管と比較すると重さが1/3と軽量で取り扱い  
やすく、コストも約1/3と経済的であるというメリットが  
あります。

一方で、アルミは引張強度や伸びが銅に劣り、フレ  
ア加工が難しいとされています。また、銅管との接続に  
よる異種金属間腐食のリスクが指摘されています。こ  
れらのリスクを回避するために開発されたのが、当社

独自の継手であるConic Jointです。

Conic Jointを使用することで、フレア加工やトルク  
管理が不要となり、絶縁リングを備えているため異種  
金属による電解腐食も防止します。この安全性が欧州で  
高い信頼を獲得し、多くの販売実績に繋がっています。

さらに、これまで実績の無かった地域でもアルミ冷媒  
管の試験導入が進んでおり、今後の海外市場での拡販  
が期待されています。空調業界における新たな可能性  
を切り開く「アルミ冷媒管 & Conic Joint」の活躍に今後  
もご注目ください!

### アルミ冷媒管

#### 軽量

銅管の約1/3で  
取り扱いが容易

#### 高コスト パフォーマンス

銅管の約1/3のコストで  
今後も価格差が  
拡大する見通し

### Conic Joint

#### 耐腐食性

絶縁リングを備え、  
電解腐食を防ぐため  
安全で扱いやすい

用途 ルームエアコン

## Pickup News

10/8-10

### Chillventa2024へ出展

商業及び産業用途の冷凍、空調、換  
気、ヒートポンプ技術に焦点を当てた  
Chillventa2024がドイツのニュルン  
ベルクにて開催され、当社空調製品  
を展示しました。当日は49か国、約  
33,000人の来場者があり、最新かつ  
革新的な製品やサービスの情報を  
得ることが出来ました。



10/10-12

### 第34回 管工機材・設備総合展(名古屋)へ出展

愛知県管工機材商業協同組合主催による第34回 管工機材・設備  
総合展(名古屋)へ出展しました。  
「働き方改革」が進み、ますます配管資材・住環境資材などの安全性  
や施工の省力化が重要になった昨今、時代の変化に沿った当社  
最新の商品・工法を展示し、多くのお客様にご来場頂きました。



12/19

### 地元小学生に盛土見学会を開催しました

神奈川県の高量盛土現場にて地元小学生を招いて現場  
見学会を行いました。100年後まで残そう! という思いから  
ウレタンに「お絵描き」をする企画を行い、子供たちは色とり  
どりに様々なイラストを描き上げてくれました。  
こういった活動が100年後もできるよう、今後も邁進して  
まいります。



#### 広報スタッフの 一言

- 【スタッフW】 今号はTIMEの取材にアルミ冷媒管が海外で拡販中、海外の展示会出展と、海外色豊かな号となりました。  
そろそろ英語以外の言語を覚えなければいけない恐怖。你好! 大家都好吗?
- 【スタッフT】 今回、初めて広報誌制作に関わらせて頂きました。担当させてもらったHPリニューアル紹介ページでは  
関係各所、いろいろな方からリニューアルに際してのこだわりについて聞くことができました。  
今後のHP運用にも携わっていきますのでより良いHPにできるよう努めていきたいです。
- 【スタッフK】 皆様お待たせしました! ついにHPがリニューアルしました!! かなりスタイリッシュになりましたよね?  
今後もお客様がより使いやすいHPを目指して改良していきたいと思うので乞うご期待ください!!  
ちなみに住環境のロゴカッコ良くないですか!? めちゃくちゃ気に入ってます…笑



リサイクルコルゲート管付バイオマス架橋ポリエチレン管(バイオマス度25%)

特許出願済

# オユポリe<sup>®</sup>コルゲート

従来品と同等性能を有し、温室効果ガス排出低減に貢献する  
コルゲート管付バイオマス架橋ポリエチレン管(バイオマス度25%)です。

バイオマス架橋ポリエチレン管  
(バイオマス度25%)

リサイクル  
コルゲート管



Point  
1

架橋ポリエチレン管は、植物由来のバイオマスポリエチレン原料を29%使用した  
**バイオマスマーク認定品**(認定番号:230284)

Point  
2

コルゲート管は架橋ポリエチレン管の廃材を再生ペレット化し  
**20~30%含有させたリサイクル製品**

Point  
3

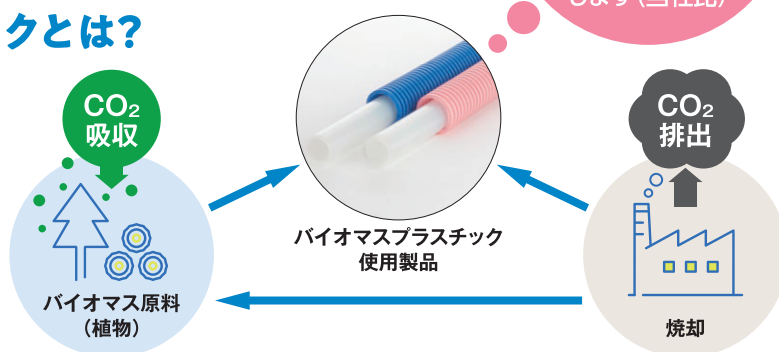
**JIS K 6769**「架橋ポリエチレン管」  
**JIS K 6787**「水道用架橋ポリエチレン管」適合品

バイオマス度25%の  
架橋ポリエチレン管は、  
温室効果ガス排出量を  
約**42%削減**  
します(当社比)

## バイオマスプラスチックとは？

植物などの再生可能な有機資源(サトウキビ、パルプ廃液等)を原料としたプラスチックです。

バイオマスプラスチックは、原料となる植物が生育過程でCO<sub>2</sub>を吸収しているため、燃焼時のCO<sub>2</sub>排出量と吸収量が等しいものとみなすことができます。



オユポリeコルゲートでは**食糧競合に配慮**したバイオマスポリエチレン(サトウキビの絞りかす由来)を使用しています。

環境省は「プラスチック資源循環戦略」(令和元年5月策定)において2030年までにバイオマスプラスチックを約200万トン導入することを目標としています。

※バイオマス架橋ポリエチレン管(バイオマス度25%)の原材料製造～生産段階における温室効果ガス排出量を、石油由来架橋ポリエチレン管の原材料製造～生産段階における温室効果ガス排出量と比較した場合。石油由来架橋ポリエチレン管は、廃材の再利用は行わないものとして算定。

※「LCIデータベース IDEA Ver3.1(開発:産業技術総合研究所)」、「LCAソフトウェア MILCA ver3.2(開発: LCAエキスパートセンター)」を用い、当社算定ルールに基づき算定。